

(仮称) 弥生町六丁目公園整備の基本的考え方について

中野区都市計画マスタープランにおける土地利用の基本方針として「防災とみどりのオープンスペース」については防災機能をもたせ、かつ緑豊かな空間として有効活用を図ること、中野区みどりの基本計画においては「国家公務員宿舎跡地を活用し防災機能を持った公園の整備を行う」とされていることから、弥生町六丁目用地(国家公務員弥生宿舎等跡地)を早期に取得したうえで公園を整備することとした。

また、大規模公園(0.5ha以上)の整備を進めるにあたって、平成21年11月に「今後の大規模公園整備の基本的考え方」をまとめ、中野四季の森公園や今後整備する(仮称)本町五丁目公園、(仮称)南部防災公園などそれぞれの大規模公園が個性豊かな公園となるとともに、相互に適切に機能分担・連携してみどりの拠点としての機能を果たすよう現在、事業を進めているところである。

当該用地はこの基本的考え方をまとめた後に新たに取得が可能となった場所であるため、今回この公園の整備にあたってその基本的考え方を追加するものである。

なお、当該用地の東南部分には清掃車庫の移転が計画されている。

1. 整備予定地

弥生町六丁目用地(国家公務員弥生宿舎等跡地)

所在地 中野区弥生町六丁目1番

用地面積 12,665㎡のうち

公園面積は約10,000㎡

<位置図>



2. 用地の状況

- ・広域避難場所「コーシャハイム中野弥生町・立正佼成会大聖堂一帯」の一部を構成している。
- ・三方が道路に面した東南向きの傾斜地であり、日当たりも良好である。
- ・高台に位置しているため、新宿の高層ビル群を眺めることができる。

3. 周辺条件

- ・近接公園 丸太公園（弥生町6-2、1,313.57㎡、広場+遊具）
南部公園（南台5-27、384.75㎡、広場+遊具）

・周辺の人口・公園面積

丁 目	公園面積 ㎡	人 口 (人)	0~14歳 (人)	65歳~ (人)	一人あたりの 公園面積㎡	緑被率 %
弥生町5丁目	2,250.47	3,151	246	678	0.71	14.81
弥生町6丁目	1,313.57	1,670	155	358	0.79	24.94
南台3丁目	1,434.05	5,091	538	1,003	0.28	16.36
南台5丁目	5,643.94	3,915	330	753	1.44	12.08

※公園面積は平成25年4月1日、人口は平成25年統計調査、緑被率は平成19年8月調査時の数値による。

4. 整備の基本的な考え方

公園整備の基本的な考え方としては次のとおりとし、具体的には平成26年度に清掃車庫を含めた施設基本計画を策定する中で検討していく。

- ① 広域避難場所として位置付けられていることから、災害活動拠点となるオープンスペースが確保された公園。
- ② どこからでも避難しやすいように公園の西側道路を拡幅するなどして周辺環境にも配慮された公園。
- ③ 芝生と樹木が配植された緑豊かな環境の中で、賑わい、憩える公園。
- ④ 傾斜地をスロープ化し、敷地全体を園路で繋ぎ一体的に利用できる公園。
- ⑤ 傾斜を生かし、ソリや滑り台などの遊びやアスレチックなどのある公園。
- ⑥ イベントや軽スポーツができるような広場のある公園。

5. 整備の財源

（仮称）本町二丁目公園、南部すこやか福祉センター、（仮称）南部地域スポーツクラブ、南中野区民活動センターの整備を含めた「中野区南部地区都市再生整備計画」を策定し、国費や都市計画交付金の活用を図っていく。

6. 整備予定スケジュール

平成26年度 都市計画決定

財務省からの用地取得（用地特別会計）、施設基本計画 ほか

平成27年度 用地買戻、土壌汚染調査、建物解体工事（27・28年度）、事業認可

平成28年度 用地買戻、公園基本設計・実施設計、埋蔵文化財調査

平成29・30年度 公園整備工事、道路拡幅工事

平成30年度 供用開始